

# よむ

News from  
Inabe City  
Council

No.71

## ギカイ

いなべ市議会だより／令和3年／9月定例会

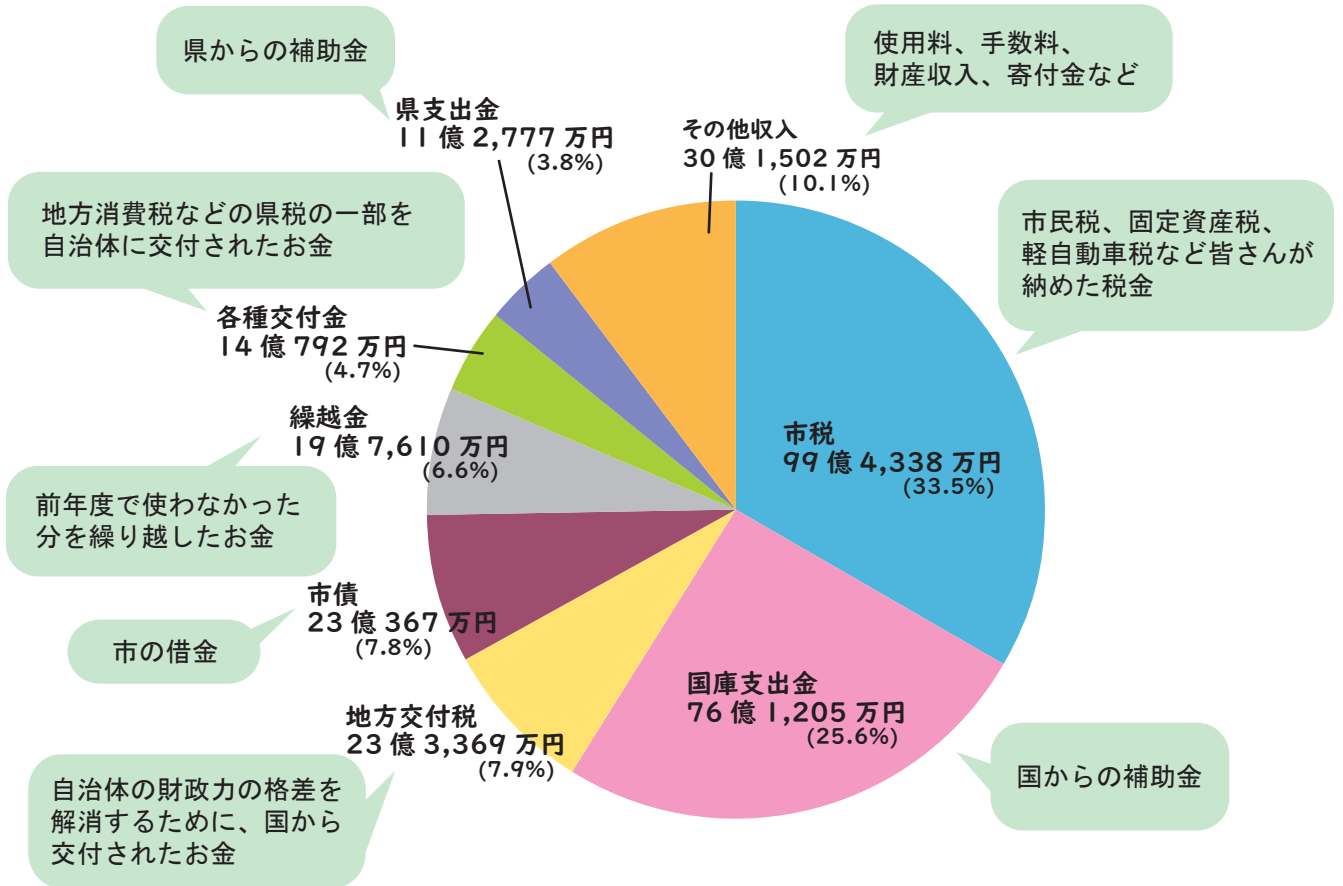
一般社団法人いなべ市観光協会主催  
第7回 魅力いっぱいいなべを描こうコンクール受賞作品  
「秋の山田川べり」加藤 政和さん

- 令和2年度決算
- 事務事業評価
- 9月定例会のようす
- 市民の声
- クイズの解答

# 令和2年度

## 一般会計

歳入総額 **297** 億 1,960 万円



## 特別会計の決算状況

区分	歳入決算額	歳出決算額	一般会計からの繰入金	一般会計への繰出金
国民健康保険	42億7,129万円	42億3,832万円	2億9,488万円	
後期高齢者医療	10億2,378万円	10億2,155万円	5億8,221万円	210万円
介護保険	43億2,770万円	40億3,809万円	6億6,984万円	7,503万円
合計	96億2,276万円	92億9,796万円	15億4,693万円	7,713万円

## 企業会計の決算状況

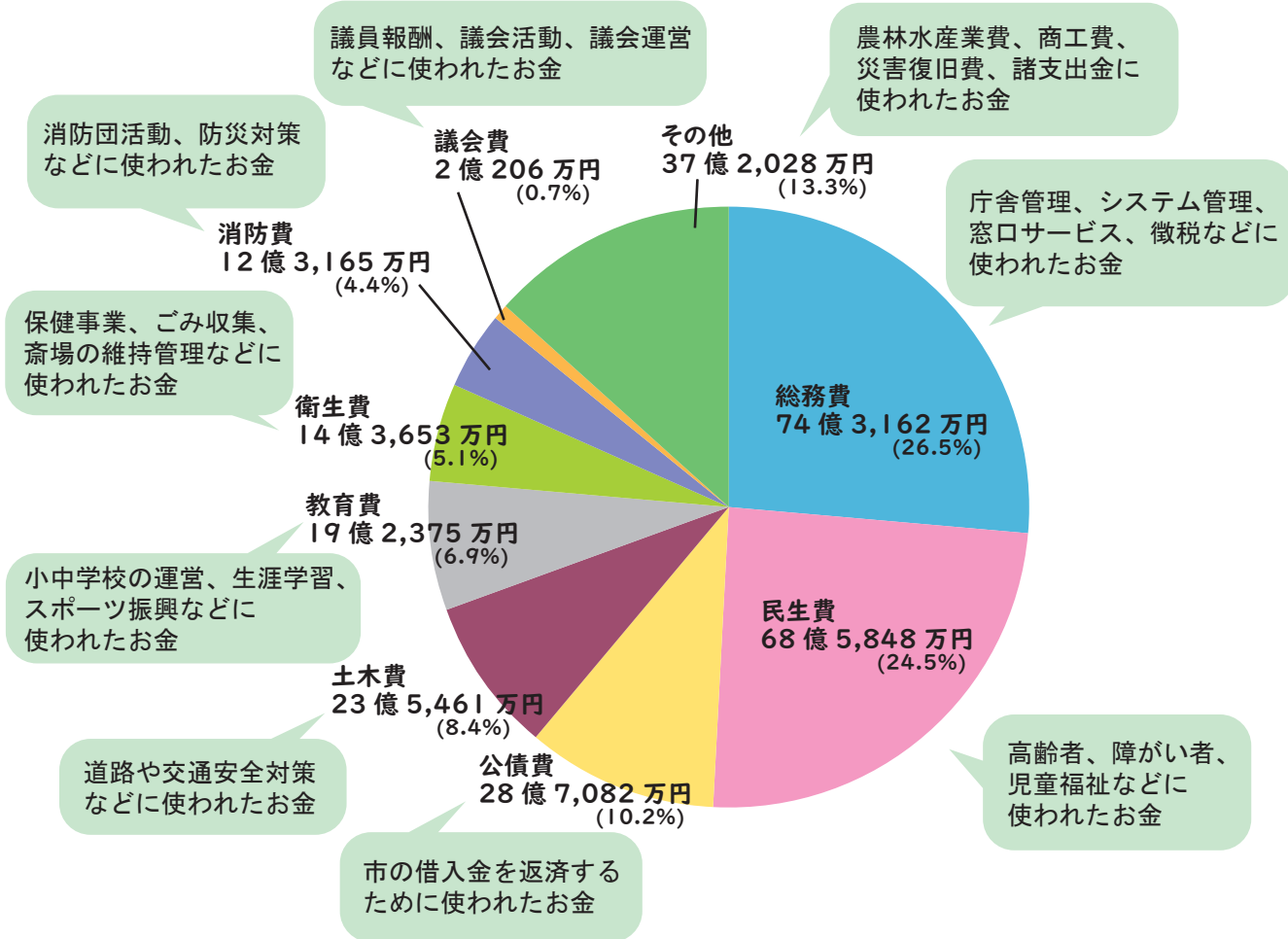
区分	収入	支出	一般会計からの補助金及び出資金	
水道事業	収益的収支	11億2,718万円	10億1,390万円	1,851万円
	資本的収支	2億7,204万円	6億5,223万円	1億138万円
下水道事業	収益的収支	18億8,801万円	16億1,337万円	9億5,409万円
	資本的収支	4億3,054万円	11億6,570万円	2億3,303万円

※数値については、原則として単位未満で四捨五入しています。このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。



# 決算を認定

歳出総額 **280**億 2,980万円



## 監査委員による一般会計・特別会計の決算審査意見書（抜粋）

一般会計の当初予算は209億円であったが、数回の補正予算を経て予算現額は302億円となった。

これはひとり10万円の特別定額給付金事業などコロナ対策の予算が追加されたことが影響した。

コロナ関連事業以外では、マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業を行い、マイナンバーカードの取得を促進した。令和2年度末のマイナンバーカードの交付率は44.06%で、全国でもトップクラスとなっている。学校教育のひとり1台のタブレット端末を使った「ICT教育」の推進事業、新庁舎周辺の防災拠点整備事業、未来都市及び自治体SDGsのモデル事業等は、積極的な取り組みとして評価できる。

なお、各特別会計の事業としては、それぞれの制度趣旨に沿った運営がなされている。

令和3年度は、野遊びSDGs推進事業、放課後児童クラブ施設整備事業等のほかに、宇賀溪の観光施設整備事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業等が予定されていて、財政状況は、今後も厳しいと見込まれる。こうした状況を踏まえ、未収金の回収、既存施設の維持管理及び事務事業の抜本的な見直しを行い、効率的な予算執行により歳出の削減に努められることを期待する。



**グリーンクリエイティブいなべ  
推進事業**  
**4,685万円**

にぎわいの森に約35万人(令和3年3月末現在)が来場しました。  
いなべのファン作りに向けイベントやワークショップを実施。名古屋圏でのPRや動画、冊子を作成しGCI(グリーンクリエイティブいなべ)を広報しました。



**バス交通の整備**  
**1億2,412万円**

高齢者などの生活交通手段を確保するために、自主運行でバスを運行しています。

- ・バス運行費用 1億1,624万円
- ・バス購入費(2台) 774万円



**マイナポイント活用促進  
プレミアムポイント付与事業**  
**6,333万円**

国のマイナポイント事業の上乗せ事業として、いなべ市独自のプレミアムポイント事業を実施。

- ・マイナンバーカード交付率 44.06%
- ・プレミアムポイント申請件数 14,209件



**防犯灯  
事業**  
**945万円**

地域の安全を確保するためLED防犯灯を設置しました。

- ・新設 83基
- ・器具交換 134基

令和2  
主な



**ひきこもり支援施設整備事業**  
**6,359万円**

ひきこもりなどの相談を受けたり、社会へ出るための前段階として、生活リズムの調整や、新たな一歩を踏み出す場所として、旧阿下喜幼稚園を改修し、支援拠点として整備しました。



**【繰越】社会資本整備総合交付金事業**  
**1億6,109万円**

東海環状自動車道・大安ICの開通に合わせ、道路整備を行いました。

市道笠田新田坂東新田線 延長1.85km  
令和2年10月1日全線開通



### ハザードマップ更新事業

地震・台風・洪水に備え **1,244万円**

防災ガイドブック

ハザードマップを改定しました。  
また、各家庭で防災ガイドブックを学べるように市のホームページで動画配信を行いました。

### 教育用ICT機器の配備

**1億7,362万円**

小学校1～4年生、中学校1～3年生に1人1台タブレット端末を配備し、活用して授業を進めました。

### 新型コロナウイルス感染症対策関連経費

**53億2,190万円**

大型空気清浄機 図書除菌機

国からの臨時交付金などを使って、様々な新型コロナウイルス感染症対策事業などを行いました。

特別定額給付金、子育て世帯臨時特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金事業 46億8,623万円  
 テレワーク・テレビ会議環境の整備 4,847万円  
 保育所感染防止対策のための施設改修 6,386万円  
 図書館感染防止対策のための施設改修 3,229万円  
 特別支援学校等の臨時休校による放課後等デイサービス事業の補助 6,026万円 など

## 年度の事業

### 水道事業会計 業務実績

区分	令和2年度	平成31年度	増減	伸率(%)
行政区域内人口(人)	45,250	45,602	△352	△0.8
給水人口(人)	45,224	45,581	△357	△0.8
給水件数(件)	17,032	16,881	151	0.9
家庭用(件)	16,372	16,223	149	0.9
官公署用(件)	140	140	0	0.0
営業用(件)	520	518	2	0.4
年間総配水量(m <sup>3</sup> )	6,280,167	6,382,567	△102,400	△1.6
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )	17,206	17,439	△233	△1.3
年間総有収水量(m <sup>3</sup> )	5,430,100	5,301,815	128,285	2.4
1日最大配水量(m <sup>3</sup> )	19,273	20,983	△1,710	△8.1
有収率(%)	86.5	83.1	3.4	—

# 令和2年度における、事業評価を実施

議会基本条例では、「市長等が行う事務の執行の監視と評価を行う」と規定しています。

これに基づき、令和2年度決算審査において、市が実施した552事業の中から「グリーンクリエイティブいなべの推進」「安心・安全で安定した農業の振興」「高齢者が地域で安心して暮らすための支援」「一人ひとりを大切にする教育の推進」の4事業を選定し、評価・検証を行いました。評価結果を議会の意見として決議し、次年度以降の予算編成に向けて市へ提言しました。

## 都市教育民生常任委員会分科会

〈事業名〉 高齢者が地域で安心して暮らすための支援

〈評価〉 改善し継続する

〈提言〉

老人日常生活用具給付件数の令和2年度実績が0件であった。平成31年度（令和元年度）においては1件であった。貸与する対象用具が市民のニーズに沿ったものになっているのか検討の必要がある。

また、携帯用呼び笛購入・配布について、配布対象者が老人会加入者に限られており、広く活用していただけるよう再考を要する。

ごみ出し支援事業は、高齢者の日常生活に大きな一助となっている。しかし、利用者からすると、ごみ出し支援に留まらず幅広い日常支援が必要になっていることが見受けられる。この状況を鑑み、日常支援が提供できる新たなサービス事業を検討していただきたい。

成年後見制度扶助事業の執行率の低さについて、体制の未整備及び周知不足によるものと考えられる。国の法整備に合わせ、いなべ市においても早急に対応されるよう求める。

高齢者が地域で安心して暮らすための支援として、細部にわたり心がかようサービスとなっていることは評価する。

サービスの拡充が図られれば、それに対する人材の確保、サービスの質向上などが必要となるため、市においては、事業の精査を十分に行っていただきたい。



「ハートキャッチいなべ」に関する意見交換会



分科会での評価のようす

〈事業名〉 一人ひとりを大切にする教育の推進

〈評価〉 現状のまま継続する

〈提言〉

本事業は、コロナ禍で事業内容をその都度見直すなど、柔軟な対応が求められるものである。国際化対応指導員の充実及び不登校児童生徒の支援については、事業の強化を図られたい。



# 総務経済常任委員会分科会

## 〈事業名〉グリーンクリエイティブいなべの推進

### 〈評価〉改善し継続する

#### 〈提言〉

一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ設立初年度の取組を見ると、広告・宣伝、資産の発掘、施設の提供など市民の活動を広げる機会とはなったが、現状では、法人を設立したメリットが見出されていない。

観光協会及び商工会との連携を強化することで、より多くの事業者の活性化を創出し、市内の資源の発掘及び磨き上げ、事業者間のコーディネート、6次産業の強化を求める。法人ならではの柔軟性をもった事業の展開に期待する。

また、にぎわいの森運営については、日曜マルシェ、Inabe's ショップの開店など、徐々に市民を巻き込む運営が展開されていることは評価する。課題として、にぎわいの森の店舗群が一体感をもって発展、成長を図る必要がある。

令和2年度、新規事業として、市長から提案があった野遊びSDGs推進事業については、現時点では、計画・調査の段階であるが、今後、事業展開にあたっては、将来負担を考慮すべき。

以上、GC1の推進に関しては、SDGsいなべ未来都市の観点を重視し、市民が誇りと思えるまちづくりを展開していただきたい。



Inabe's ショップ視察



分科会での評価のようす

## 〈事業名〉安心・安全で安定した農業の振興

### 〈評価〉改善し継続する

#### 〈提言〉

「農業関係組織育成事業」は、執行率を見れば、課題・問題点を認識しているとは言えない。団体の組織育成を行うにあたって、予算を積極的に活用するよう、関係者に対し働きかける努力が必要。

「地産地消推進事業」については、そば祭り実施に特化した事業としているが、本来、事業名のとおりに地産地消を推進するために、市がすべきことは多くある。いなべブランドの価値向上のためにも市が行うべき事業について考え、コロナ禍でも推進できる事業を工夫する必要がある。

以上、市として、事業の目的を今一度確認し、目的に沿った事業展開を求める。

## 9月定例会

(8月27日～9月17日)

議案第33号 いなべ市宇賀溪キャンプ場条例の制定について

全会一致で可決

宇賀溪キャンプ場の再整備に伴い、当該施設を市の施設として設置し、運営するため条例を制定。

質疑

**Q** 指定管理料は、利用料金の中で運営を行うのか。

**A** 指定管理料は0円で、利用料金で事業を行っていく予定。

**Q** 修繕の費用負担はどうなるのか。

**A** 軽微な修繕は指定管理者が行い、高額な修繕は前もって計画を提出いただき、市と協議の上、予算化し、市が修繕を行う予定。

**Q** 第13条に「利用料金の減免を規則で定める」とあるが、どのような場合に減免を考えているか。

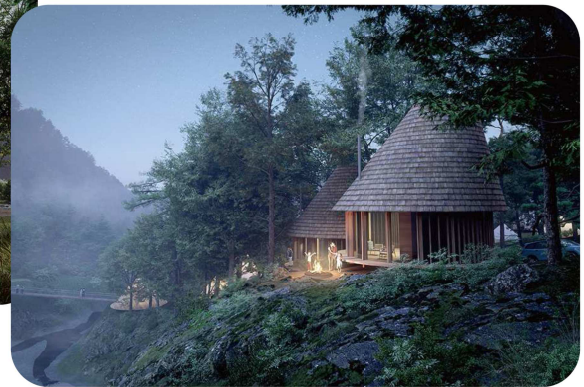
**A** 市内小学校や市の行事で施設を利用する場合に減免を考えている。

**Q** この条例の施行規則など細かいことは決めるのか。

**A** 条例の施行後、施行規則は定める。



完成イメージ図



議案第34号 財産の無償譲渡について  
(上之山田自治会の真正なる登記名義回復)

全会一致で可決

長年にわたり上之山田自治会が保有し、管理してきた土地を無償で譲渡する。  
いなべ市藤原町上之山田字石釜319番ほか22筆

議案第35号 いなべ市道路線の認定について

全会一致で可決

宅地開発によって新設された道路を市道として認定する。

北勢町阿下喜地内 1路線  
員弁町東一色地内 2路線



## 野遊び推進事業(野遊びSDGs推進事業) 1億4,046万円

「グリーンクリエイティブいなべ」をさらに推進するために株式会社スノーピークが事業展開している自然、景観、歴史、文化(野)を活用して豊かな時間を過ごす仕掛け(遊び)である「野遊び」を活用した新たな地方創生事業を行う。

質疑

**Q** 梅林公園の駐車場をキャンプ施設に変えるとの説明であった。

駐車台数はどれくらい減るのか。

**A** 現在、1,244台の駐車スペースがある。約600台減ることになる。

減る分は、どこかで確保するように、これから計画を立てる。

**Q** 梅まつりなどイベント開催時の渋滞対策は考えているのか。

**A** 現在も渋滞が起きている状況。なるべく駐車場を確保して、運営の中で何とか出来ないか今後、考えていきたい。

**Q** 購入するトレーラーハウスは何台か。

**A** 今回の予算では2台購入予定。最終的には6台と考えている。

**Q** 工事請負費5,119万円について、内容、金額は。

**A** 梅林公園の藤棚がある高台にトレーラーハウスを置こうと考えているため、高台工事1,162万円。第1駐車場の造成、整備に2,774万円。ウッドデッキ整備に1,183万円。

## いなべ市議会議員選挙事務(選挙運動費用公費負担事業) 2,330万円

令和3年6月2日に「いなべ市議会及びいなべ市長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」が公布・施行され、候補者の経済力の有無に関わらず、最低限の選挙運動の機会を保障するとともに、選挙の公正を確保するため。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億9,905万円

新型コロナウイルスワクチン接種を早急に進めるために国の補助金を100%活用して接種委託、ワクチン管理など接種会場の運営に必要な経費。

## 道路橋梁維持補修事業

### 緊急自然災害防止対策事業 7,542万円

道路施設の予防保全のための対策を集中的に実施。

### 市道維持修繕事業 1,500万円

車両および歩行者の安全を確保するために生活道路や通学路、排水路等の適切な維持管理および補修を行う。

## 地域おこし企業人事業(地域活性化起業人活用事業) 2,058万円

各分野で地域活性化起業人による助言、提案およびサポートを受ける。

# 討論

本会議において「賛成」「反対」の意見があったもの

## 令和3年度いなべ市一般会計補正予算（第5号）について



岡 恒和

反対討論

「効果も費用も不明確な野遊び事業は中止し再検討すべき」

本補正予算には、1億4,000万円の野遊び推進事業費が含まれているため反対。本事業は、株式会社スノーピーク地方創生コンサルに2,000万円で調査委託したが中間報告のみで、いまだ全体計画が不明。初期費用は地方創生事業として少なく済むとはいえ、数億円規模の投資となるうえ、将来予測（追加投資、運営支援費用、集客効果、移住定住効果、市内事業者への効果、生産者支援効果など）が不明確。調査結果を明らかにし、市民的議論を経るべきだ。



原田 敬司

賛成討論

「健全な財政運営がされている」

今回の予算の中には、いなべ市の活性化を図る様々な事業が計上されている。一方、いなべ市民の命を守り、安全安心な生活を実現するため、緊急自然災害防止対策事業や市道維持修繕事業等、道路橋梁維持補修事業も盛り込まれている。これらの事業は国の特別交付金等を活用したのになっており、健全な財政運営を推進している。以上のことから、賛成する。

## 令和2年度いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について



岡 恒和

反対討論

「効果のない少子化対策を給食費無料化などに転換すべき」

少子化対策を含むGCI事業は、多額の費用をかけたが全く効果がない。市の資料で合計特殊出生率は、令和元年1.39、令和2年1.22で、0.17ポイント、12.2%減少。15歳から49歳の女性の人数も令和元年8,514人、令和2年8,400人と114人、約2%減少。県の平成30年のデータでは29市町中24位。亀山市の1.55で、10位と大きな差。令和2年は28位。共産党市議団が求めてきた子育て支援の明確なメッセージ、小中学校の給食費無料化、子ども医療費無料の拡充と窓口無料化、就学援助の対象拡大などに切り替えるべき。



鈴木 順子

賛成討論

「コロナ対策に全力で対応」

新型コロナウイルス感染症が蔓延するというこれまで経験したことのない時代を迎え、行政においては感染症拡大防止対策に全力で取り組んでいただいた。特別定額給付金、生活困窮者の相談支援、感染症予防事業として新型コロナウイルスワクチン接種事業など、また、教育委員会としてパソコンを購入し学校環境整備の充実を図った。市民にとって緊急性の高い事業が多く、国や県との連携が重要であり、今回の決算書からは行政の努力が読み取れる。



# 政府に核兵器禁止条約への参加を求める請願について

※委員会では不採択であったため、賛成討論から行われました。



岡 恒和

## 「市民の願いを政府に届けるのは、地方議会の大きな役割」

本条約は、2021年1月に発効し、被爆者をはじめ、「核兵器のない世界」を求める圧倒的多数の各国と市民の共同による画期的成果だ。人類史上初めて、「核兵器は違法」とする国際法が誕生した。しかし、菅自公政権は、核抑止論を持ち出し、世論調査で70%以上が望む条約参加を拒否している。核抑止論は、いざとなれば広島・長崎のような「破滅的な非人道的結果」を容認するものだ。市民の願いを政府に届けるため、ぜひ賛同をいただきたい。



清水 隆弘

## 「我が国政府の核兵器廃絶に向けた見解と長年の行動を支持」

我が国は1994年以降、毎年核兵器廃絶決議案を国連総会に提出し多くの国の賛同を得て、核兵器廃絶を訴え続けている。同盟国の米国だけでなくロシア・中国は核廃絶をしないこと表明。我が国は良い悪いは別として米国の核の傘に守られている。同条約が核兵器廃絶という崇高な目的を掲げていても、核兵器を違法なものとする条約に参加することで、核抑止力の正当性を損ない北朝鮮等の核脅威から国民の生命や財産を危険にさらしかねない。

### 議案の審議結果表 賛成と反対が分かれた案件

下記以外の24議案は全会一致で可決しました

水谷治喜議長は採決に加わらない。(可否同数の場合は議長裁決)

○は賛成 ×は反対 (付託委員会/ 総:総務経済常任委員会 都:都市教育民生常任委員会 予:予算決算常任委員会)

議案名	付託委員会	審議結果	いなべ未来							政和会				創風会				いなべ市議団	日本共産党	無党派	無会派	
			原田敬司	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	位田まさ子	林正男	西井真理子	新山英洋	水谷治喜	篠原史紀	片山秀樹	伊藤智子	清水隆弘	岡恒和	衣笠民子	神谷篤	種村正巳			
議案第36号 令和3年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠席	×	○
認定第1号 令和2年度いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について	予	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠席	×	○
認定第3号 令和2年度いなべ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	予	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠席	○	○
請願第8号 政府に核兵器禁止条約への参加を求める請願	総	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	欠席	○	×	

# 9月定例会議案 議決結果一覧表

議案番号	議案名	結果
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度いなべ市一般会計補正予算(第4号))	承認
議案第32号	いなべ市手数料徴収条例及びいなべ市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第33号	いなべ市宇賀溪キャンプ場条例の制定について	可決
議案第34号	財産の無償譲渡について(上之山田自治会の真正なる登記名義回復)	可決
議案第35号	いなべ市道路線の認定について	可決
議案第36号	令和3年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)	可決
議案第37号	令和3年度いなべ市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第38号	令和3年度いなべ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第39号	令和3年度いなべ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第40号	令和3年度いなべ市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第41号	令和3年度いなべ市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
認定第1号	令和2年度いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和2年度いなべ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和2年度いなべ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和2年度いなべ市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和2年度いなべ市水道事業会計決算認定及び未処分利益剰余金の処分について	認定・可決
認定第6号	令和2年度いなべ市下水道事業会計決算認定及び未処分利益剰余金の処分について	認定・可決
請願第3号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願	採択
請願第4号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願	採択
請願第5号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願	採択
請願第6号	防災対策の充実を求める請願	採択
請願第7号	成年後見制度利用促進法基本計画策定等を求める請願	採択
請願第8号	政府に核兵器禁止条約への参加を求める請願	不採択
発議第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決
発議第4号	令和2年度決算審議における事業評価に関する決議	可決
発議第5号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出について	可決
発議第6号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出について	可決
発議第7号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出について	可決
発議第8号	防災対策の充実を求める意見書の提出について	可決

## 市へ処理の経過を請求

- 成年後見制度利用促進法基本計画策定を求める請願

## 国に意見書を提出

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書
- 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書
- 子供の貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書
- 防災対策の充実を求める意見書



# 市民の声を届ける

## 10議員が登壇!!

一般質問は市政全般に対して質問を行います。一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

質問通告項目は以下のとおりです。

**岡 英昭** ..... P 13

1. 市職員構成について
2. 少子高齢化社会における学校教育、生涯教育の課題
3. 旧ドロマイト鉱山跡地(野遊びSDGs推進事業)について

**片山 秀樹** ..... P 16

1. 不法投棄問題について
2. 防災の課題について
3. 新型コロナウイルス感染症対策について

**鈴木 順子** ..... P 14

1. 子どもの権利を守るために
2. 「元気未来都市いなべ」について

**清水 隆弘** ..... P 16

1. 保育の質の確保のために
2. 北朝鮮による拉致問題への市の取り組みは

**原田 敬司** ..... P 14

1. 高齢者・障がい者・若者など交通弱者に優しい福祉バス運行を
2. 台風・洪水における防災・減災対策を検証・強化せよ
3. 行政のワンストップサービスは維持できているか

**西井真理子** ..... P 17

1. いなべ市の人権に対する考え方

**位田まさ子** ..... P 15

1. いなべ市都市計画について
2. 学校給食の重要性について

**岡 恒和** ..... P 17

1. 新型コロナウイルス感染症対策について問う
2. 市道の安全対策を問う
3. 高齢者の認知症予防について

**篠原 史紀** ..... P 15

1. 「しっかり市民に伝え、市民の声を聴く」広報・広聴事業の拡充を
2. 地方創生施策の移住・定住促進事業に市として力を入れるべき

**衣笠 民子** ..... P 18

1. 財政について
2. 子どもの健やかな成長を応援
3. 国体とコロナ感染症

## 職員の定年制度は延長されるのか

答／令和5年度から段階的に65歳に



Q ポストや待遇は。

A 定年延長になると60歳時点のポストや給与水準の維持は無く低くなる。

Q 職員の現状は。

A 正規職員は365人、会計年度任用職員は318人で学校教育課、保育課が多くを占める。



動画配信サイトへ

いなべ未来

おか ひで あき  
岡 英 昭

## 少子高齢化社会における学校教育、生涯教育の課題

Q 高齢者スポーツ団体への支援策は。

A 60歳以上の団体に施設利用費を半額、老人クラブは無料に。



生涯スポーツ

Q 令和10年推計で児童生徒が激減する。特に丹生川、治田、十社の各小学校は全児童数100人を切る。対策は。

A 市内児童数2,261人、中学生1,205人で305人の減と推計。統廃合計画はない。県費加配教員で対応する。

Q 廃校の東藤原小学校への私立学校誘致の進捗状況は。

A 特別支援学校側から教育委員会も入っての地元自治会長への説明会を経て、市の支援として校舎、体育館の無償譲渡、グラウンド等の貸与を計画。12月議会へ議案提出を予定。

## 旧ドロマイト鉱山跡地について

Q リゾート計画の進捗状況は。

A 基礎調査を行い、農業公園との2候補地で完成版を立案。

Q 登坂道のルートは。

A 地元との協議を進め、青川方面へのルートを考えている。

## 子どもの権利を守る取り組みを

### 答／第3次総合計画に明文化する



動画配信  
サイトへ

いなべ未来

すずき じゅんこ  
鈴木 順子

Q 子どもの権利を保証し、全ての子どもたちが幸せに暮らせるまちづくりを進めることを目的とした「子どもの権利条例」の制定が必要では。

A 子どもの子育て支援事業計画の中に、すべての施策を記載し進めており条例の制定は必要ない。

Q 貧困の連鎖を防ぐための取り組みは。

A ひとり親家庭・生活貧困家庭の支援の充実を図る。

A 家庭だけの問題ではなく、地域社会の大人たちがどのように接するか「非認知能力」を培うことが重要。

## 若者に優しい福祉バスの運行を

### 答／スクールバス利用者中心に編成



動画配信  
サイトへ

いなべ未来

はらた けいじ  
原田 敬司

Q 若者（高校生）の通学時に始業時間に間にあうよう、また六限終了後にも利用できるように主要駅と連結できるようにダイヤ編成して欲しい。

A 人・物・お金など財源に限りがあるため、全ての人をフォローすることはできないが、まずスクールバスを利用して来た人が高校に進学した際に阿下喜駅に間にあうようにダイヤ編成をしている。

Q 高齢者の利用について。朝利用すると待ち時間が長く夕方になることがあるが、改善を求む。

A 午前中に阿下喜に向かう便を1〜2便、午後1便、阿下喜から午後から戻る便を設定している。個々の要望もあるが、財源も限りがあるため理解を頂きたい。

Q いなべ市総合計画の課題・問題点は、また条例を制定しないなら総合計画に明記すべき。

A 総合計画の体系上、各部の施策に分かれて掲載され評価が見えにくい。子どもの人権の尊重が明確に記載されていない。

A 子どもが大切に育てられ豊かに育つ地域社会の実は、重要な課題でありまちづくりの基本である。次期総合計画の中の基本構想に明文化する。

## 「元気未来都市いなべ」について

Q 子どもから高齢者まで誰もが生涯健やかに暮らし続けるために、健康・医療・福祉の分野が一体となって取り組むことを目指して、元気未来都市の構想があるが、その現状と連携体制は。

A プロジェクト組織を設置し、健康・福祉・保健・子育て・教育に関する事業についてヒアリングや意見交換を実施し事業の方向性を整理した。また健康・医療に関わるデータの分析や市民アンケートを実施し健康マップ素案を策定した。今後、社会福祉協議会・福祉委員会・暮らしの保健室等と連携し、生活習慣病など改善<sup>せろじ</sup>の予防を試行的に実施する予定。

## 防災・減災対策を強化せよ

Q 職員の訓練はできているか。

A 警報発令時に災害対策本部を立ち上げて対応するなど、実際のケースを通じて訓練している。

Q 災害時の安否確認が重要と考えるが、どのように対応しているのか。

A 自治会組織の自治会長・班長を中心をお願いしている。

Q 正常化の偏見（災害が起きても自分は大丈夫・起こらないという思いこみ）への対応は。

A 防災講話を実施した際に取り上げている。

Q 災害対策上必要なことは。

A 刻々と事情が変わってくるので臨機応変に対応することが災害対策上必要。

## ワンストップサービス維持を

Q いなべ市は面積が広いので各支所で戸籍の異動の届出・受付・登録手続きをできるようにして欲しい。

A 機械でできることは機械で行い、複雑な問題を解決する必要がある場合は、市役所がやる方針で考えている。



## 調整区域見直し要望の経過は

### 答／全国市長会から国に要望を続ける



←動画配信  
サイトへ

いなべ未来

いん でん こ  
位 田 まさ子

Q 員弁町に約50年前に施行された調整区域の当時の背景は。

A 昭和44年に桑名都市計画区域の指定を受け、国の下水道工事の計画が始まった。都市整備区域には、国の補助金のかさ上げがあった。

Q 調整区域の解除を求める方法があるか。

A 調整区域は解除できない。どのような方法でも難しい。調整区域と農振農用地を混同している市民もいる。

Q 県条例第34条11号緩和措置の効果は。

A 市街化区域から1km以内で50戸以上が連担していれば、一戸建て、分譲地も可能。員弁町で約300件の一戸建てが建つ。

Q 県条例の緩和措置の拡大は要求できるか。

A 住宅が50m連担を満たせば条例指定地区の追加申請できる。

Q いなべ市都市計画でいずれは全市が調整区域になることもあるか。

A 1行政区域には1つの都市計画が原則。議論する時が来るかもしれないが当面現状を維持したい。

## コロナ禍での学校給食の重要性について

Q 感染防止対策のため黙食しなければならない給食のメニューなど工夫は。

A 国体応援メニューを提供。静岡の黒はんぺん・いなべ牛・鯛の塩焼きなど。

Q 児童・生徒・保護者・委託業者も入れて満足度調査をしているか。

A 食育の観点からも会議をするが保護者は事務的に難しいので参加していない。

Q アレルギー食の対応は。

A 4重、5重に検査し安全に注意している。

Q 食育に加えて、子どもの様子を観察できる貴重な時間に。

A コロナ禍での給食の重要性を認識し、今後もしっかり子どもを守りたい。

## 市民の意見箱を各所に設置すべし

### 答／ホームページで対応。増設は不要



←動画配信  
サイトへ

創風会

しの はら ぶみのり  
篠原 史紀

Q いなべFMは開局以来、防災無線事業として行われてきた。今年度より、防災無線事業と新たにラジオ広報事業とで運営されることになった。変更経緯と変更後の効果は。

A 新たにラジオ広報事業が始まり、地域密着型のラジオ局として、地域情報を発信し地域活性化の一翼を担うこととなった。これまでの子育て情報番組に、新たに介護、医療に関する番組や地域農業の振興

番組を企画・放送する。市民が参加し市の魅力を活かした番組づくりを行う。災害から市民の命を守る防災情報の発信業務と、地域活性化に向けた地域情報の発信業務という重要な役割を果たしていく。

Q インターネットを常用しない高齢者向け広報、特に即時性が必要な時の広報に関して市の見解は。

A 高齢者にはメール配信システム「まいめる」、CTYデータ放送、いなべFMが有効。特に災害情報など即時性を要する情報の入手手段として「まいめる」やCTYデータ放送などが有効であることを日頃から広報していきたい。

Q 市民から多くの苦情をいただいた確定申告の人数制限。また、福祉バスの臨時運休に関して、特に広報を強化すべき。

A 即時的な広報手段、ホームページやメール配信、文字放送、いなべFM、SNSが効果的と考える。これらの媒体について、情報誌「Link」、ホームページに適宜掲載し、さらに周知に努めていく。



防災ラジオでいなべFMを聴こう！

## 避難場所の収容数の課題を問う

答／市全体での収容数は問題ない



← 動画配信  
サイトへ

創風会

かた やま ひで き  
片山 秀樹

Q 市が指定する避難場所には何人の収容を考えているか。

A 国の指針では、いなべ市の規模から考えて5,200人が想定数となるが市内全域で7,170人を収容することが出来る。

Q 田辺農業振興センター（対象人口575人）、川原多目的集会所（対象人口500人）の収容できる人数は。

A 田辺農業振興センターは19人、川原多目的集会所は27人。

Q いなべ市防災ガイドブックの持ち出しチェックリストにはトイレ用凝固剤の備蓄についての記載がない。また、市の備蓄の中にもトイレ用凝固剤はないがコストがかからず有効なものだと思う。市の考えは。

## 保育士の待遇面の「官民格差」は

答／把握していない



← 動画配信  
サイトへ

創風会

し みず たか ひろ  
清水 隆弘

Q 民間保育園への補助金が「人件費として使われているか確認方法は。

A 実績報告書により確認。

Q 園児数の詳細は。

A 公立 611人  
社会福祉協議会 562人  
民間 165人

Q 保育の公的責任を果たすため公立・民間を問わず保育士の処遇改善が必要ではないか。

A 社会福祉協議会の労働組合と話し合い、職員が前向きに保育の質の向上に取り組めるような環境整備に努力する。

## 北朝鮮による拉致問題への市の取り組みは

Q 平成18年6月に拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律が施行され、第3条に地方自治体の責務として「国と

A マンホールトイレの他に57,600回分の凝固剤入り簡易トイレを備蓄してある。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

Q 接種後全国で1,093人(8月20日)の方が亡くなったと発表があった。一年足らずで開発した災害対応による特例で行っているワクチン接種を自己責任で判断するのにメリットとリスクなど必要な情報が少ないのではないか。

A 接種案内の裏面に説明書がありリスクとメリットについて詳細に書いてあり接種当日にも本人に確認している。

Q 接種しない判断をされた方への偏見や人権侵害への配慮は。

A 当初から重要に考えていて、接種案内の裏面の説明書に接種を強要しない、差別しないなどの記載で対応している。



田辺農業振興センター  
(畑毛、塩崎、田辺、各自治会住民の避難所)

連携を図りつつ、拉致問題等の人権侵害問題に関する国民世論の啓発を図るよう努めるものとする」と規定されている。市の取り組みは。

A ない。

Q 法に基づき市として何かしら取り組むべきでは。A 市のHPや広報誌にて周知を考えている。

Q 拉致問題は我が国の主権および国民の生命と安全に関わるこれ以上ない人権問題である。小中学校ではどのような教育がなされているか。

A 小学校6年社会科、中学校歴史、公民で学んでいる。拉致問題を人権課題の一つとして、人権教育の観点から自分事として捉えるよう指導。

Q 拉致問題啓発用DVDアニメ「めぐみ」の活用は。

A 小中学校では上映していない。今後上映をするよう学校長に働きかける。



拉致問題啓発用 DVD アニメ「めぐみ」 © 政府拉致問題対策本部



## 人権を守るため共通理念が必要

答/いまさら つくっても意味が無い



動画配信  
サイトへ

政和会

にし い まり こ  
西井 真理子

Q 人権啓発基本方針には市民にむけた人権侵害を禁止するメッセージ性がない。禁止行為も定めた人権条例が必要である。どう考えるか。

A 罰則規定の無い理念条例をつくる必要はない。

Q 三重県でいなべ市だけが人権に関する条例が無い。どう考えるか。

A いまさら理念条例をつくっても意味が無い。

Q 他市まちの人権条例には市職員がハラスメントを受けた場合の相談先が定められている。いなべ市には外部の相談先はあるのか。

A 公平委員会がある。

Q 条例があれば市も市民も同じ理念をもとに活動や考えを持つことができる。また、教育の現場でも条例があれば児童生徒に伝えることに大きな根拠ができる。このことは大きなメリットと考える。いかがか。

A 条例が無くても人権を尊重した市民生活や教育をするよう努力している。

Q これまで何度か人権について質問を行ってきた。いなべ市で生まれ、育ち、移住、定住、就労、活動するいなべ市民誰一人取り残すことなく、安心して居続けられる「いなべ市」であるため人権に関する条例を定めることは大変重要である。議会で条例を提案することもできるが、執行部には必要性を感じて欲しい。再度質問する。人権擁護に関する条例を制定する考えは。

A ない。

Q ヤングケアラーの調査は。

A 調査は行っていないが、教職員への研修を行い把握に努めている。また、子どもたちが安心して相談できるような環境をつくっている。

## 市道での死亡事故に対する対応は

答/来年度、舗装修繕と表示線引を行う



動画配信  
サイトへ

日本共産党  
いなべ市議団

おか つね かず  
岡 恒和

Q 死亡事故という重大な事態を受け、早急に対応する必要があると思うがどうか。

A 令和5年度に舗装修繕工事を予定していたが、令和4年度に前倒しし、同時に区画線等の引き直しを行う。また事故発生個所の前後に減速を促す表示を検討している。

Q 市道の安全確保は、積極的に危険個所を見つけ計画的に行うことが必要と思うが、道路標示について毎年300万円

の当初予算で、それを含む交通安全施設整備事業費は、毎年1,100万円固定されている。なぜ実績を反映した予算としないのか。

A 現状は指摘のとおりだが、令和4年度からは当初予算編成時から、工事費については施工個所を選定し、委託料は前年度の実績を踏まえ予算計上する。

## 新型コロナウイルス感染症対策について問う

Q 市の案内では12歳から15歳は保護者同伴の上、指定医療機関での個別接種、いなべ総合病院での集団接種とされる。しかし、同伴が困難で接種を希望してもできないという場合も想定される。保護者が困っているとの声もある。学校での集団接種やいなべ総合病院へスクールバス等を活用した接種方法も考えられるが、そうしなかった理由は。

A 検討はしたが、学校での集団接種は、保護者への説明が乏しくなり同調圧力を生み出す。また、接種後の対応に制約があるため推奨しないとの文科省等の通知に従った。

## 高齢者の認知症予防について

Q 認知症の危険因子として難聴等がある。補聴器助成などについて高齢者や家族、また、市の高齢者の組織などとの意見交換を通じて調査研究を進めてはどうか。

A 今後そのように進めていきたい。



死亡事故がおきた市道

## 保育園給食費の無料は可能か

答／可能だが、する予定はない



←動画配信  
サイトへ

日本共産党  
いなべ市議団

きぬ がさ たみ こ  
衣 笠 民 子

Q 保育園の給食費を無料にしている市内市町は。

A 志摩市、熊野市、大台町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町が恒久的に無料。熊野市と御浜町はご飯のみ各家庭から持参。東員町は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的負担軽減対策として令和3年7月から令和4年1月分を無料。

Q 保育園の給食費無料にはいくら必要か。

A 年間6,246万円。

Q 県制度で子どもの医療費無料の所得制限が無くなった場合どうするか。

A 仮定の話は答弁できない。

Q 国民健康保険税の子どもの均等割は子どもが生まれ家族が増えるほど負担が重くなり、少子化対策にも逆行するとして、令和4年度から子どもの均等割を半額まで軽減する法律が成立。どのようにする予定か。

A 未就学児を対象に条例改正等を行い実施する予定。

Q 高校生まで均等割をなくすべき。せめて中学卒業まで減額免除を。

A 国からの制度がなければ難しい。

Q 男子トイレの個室化は、トイレ使用に違和感を覚える児童生徒に負担がなくなる。教育長の考えは。

A 児童生徒の安心につながることは承知している。

Q 令和3年7月1日より県立学校の女性トイレに生理用品が配備になった。市内市町の小中学校や公共施設でもトイレへの常備が進んでいるが、いなべ市もせめて小中学校トイレに常備を。

A 学校は必要な生徒に確実にわたるよう全力を挙げるべき。

A 常備しない。

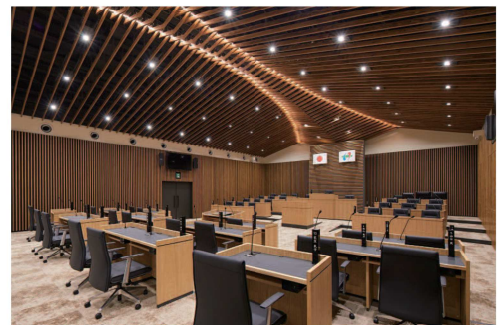
## 録画配信で議会報告会



昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため議会報告会をやむなく中止といたしました。今年には動画を配信することといたしました。いなべ市議会のホームページからパソコンやスマートフォンで視聴できますのでぜひご覧ください。

### 令和3年11月8日（月）から公開

- 内容
- ・議長あいさつ
  - ・議会の紹介
  - ・9月定例会の報告
  - ・総務経済常任委員会の活動報告
  - ・都市教育民生常任委員会の活動報告





# 市民の声



クイズの応募はがきに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や、ご感想を紹介します。

紙面の都合上、すべてのお声を掲載できませんのでご了承ください。たくさんのお声をありがとうございました。

- 指定管理者制度の導入が目につきます。市に代わって、公の施設運営を任すので市側も運営の意識が希薄になりがちでは。住民の要望など声も伝わるのに時間を要し、経費縮減の優先などでサービスの低下をまねかないとも。直営との功罪も難しいことでしょうか。議会の政策提案・執行の巡視を期待します。 83歳
- 子供を3人育てています。コロナ禍で収入が減り、早めに育休を切り上げフルタイム共働きです。小学校、保育園の給食費を無料にさせていただきたいです。また生活が苦しくて共働きなのに、福祉医療費助成制度に所得制限があるのは納得できません。他市町のように将来を担う子供達への投資を考えて頂きたいです。よろしくお願ひします。 35歳
- 老人にワクチン接種を大変早くして頂いた事に感謝申し上げます。(バスの送迎までして頂いて)私の友人で四日市の人は自分で申し込み自分でかかりつけの医院に行き大変でしたとの事です。道路整備も力を入れてますが木が茂っていて危険を感じる所も見られます。剪定をするように。 85歳
- 私はインターネットも分かりません。よむ議会だよりを楽しみにしています。 84歳
- 一般質問で「市民の声を届ける」非常に良いが答えをもう少し詳しく。 79歳
- 毎回議会だよりを楽しみにしています。今はコロナで思うように外へも出掛けないので、いなべのニュースなど分かりやすく楽しみにしています。特にクイズ(大すき)これからもずっとつづけてね。 81歳
- いつも議会だより楽しみに読んでおります。いなべ市で高齢者向けにインターネット、スマホ教室を開催してデジタル化推進していただけるとありがたいです。又クイズもインターネットの応募活用になると良いです。少しのきっかけ(クイズ等)がデジタル化推進になればと願っております。 75歳
- いなべ市に旧校舎の空き体育館を利用した、屋内スケボーパークの設置を要望します。 39歳
- 雨や、暑い、コロナウイルスと毎日マスクとたいへんな事ですね。一日も早く普通の生活にもどりたいです・・・ 83歳
- 岐阜市民ですが「よむギカイ」を目にする事があり、表紙のインパクト写真、定例会の内容、一般質問の問い等全てが判り易くととても良く出ています。何回も読みます。 54歳
- 私も地域一番乗りでワクチン接種してもらいました。2回目も無事接種していただきありがとうございました。 67歳
- 議会の質疑応答の記事より、いなべ総合学園高等学校のインタビューの記事は、より目が止まりました。1日の授業は90分授業が3回で集中して学べる、部活動に長く取り組める、施設が充実しているなどのことを初めて知り、充実して高校生活を送っておられることがわかりとてもよかったです。昔は1日6時限あり、授業の種類やボリュームに圧倒されていたのを想い出します。 62歳
- いなべ市のことがよく分かって勉強になります。 年齢未記載
- いなべ市にたくさんの方が関わって、町を良くしようと活動してくださっていることを知ることができた。 26歳
- コロナ対策をしっかりとしてもらいたい。 37歳
- 「市民の声を届ける」欄で議員とのQ&Aの内容がよく理解できる。 74歳

## 編集後記

世界中に感動を残して幕を閉じた東京オリンピック・パラリンピック。いなべ市出身の西田有志選手（男子バレーボール）、岩野夏帆選手（女子水球）の2人も、めざましい勇姿を見せてくれました。一方で緊急事態宣言を受けて、三重とこわか国体は中止。苦渋の決断とはいえ、市民の皆様の胸中はいかばかりでしょうか。

広報委員会として市内中高生を対象に意見交換を実施しました。中学生を議場に招待、高校生はリモート参加でしたが、共に広報委員と熱のこもったディスカッションを行い、改めて若者たちへの期待を抱きました。

おかげさまで任期最後の議会だよりとなりました。中身をコンパクトにまとめながら、カラー印刷で読みやすく、コストダウンを実現してまいりました。どうかこれからも、市民の皆様と市議会の「心を繋ぐ一冊」としてご愛読ください。一日も早いコロナの終息を祈りつつ…。

## 2年間ありがとうございました



議会広報編集委員

左から、西井真理子委員、小川幹則委員長、篠原史紀副委員長、鈴木順子委員、片山秀樹委員

## 12月定例議会について（予定）

- ◆開会日・・・・・・・・・・・・・・・・12月 1日（水）
- 本会議・・・・・・・・・・・・・・・・12月 3日（金）
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・12月 9日（木）
- ・・・・・・・・・・・・・・・・12月10日（金）
- 総括質疑・・・・・・・・・・・・・・・・12月15日（水）
- 予算決算常任委員会・・・・・・・・12月15日（水）
- 総務経済常任委員会・分科会・・・・12月16日（木）
- 都市教育民生常任委員会・分科会・・・・12月17日（金）
- 予算決算常任委員会・・・・・・・・12月22日（水）
- ◆閉会日・・・・・・・・・・・・・・・・12月24日（金）

## クイズの解答

ご応募いただき、ありがとうございました。正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

- 問1 6
- 正解は 問2 ①インターネット
- 問3 いなべ

応募いただいた「はがき」にご記入の個人情報は、目的外に一切使用いたしません。

## インターネット配信

インターネットでいつでも議会を視聴することができます。



中継配信 URL

[https://inabe.gijiroku.com/g07\\_broadcasting.asp](https://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp)



録画配信 URL

[https://inabe.gijiroku.com/g07\\_Video\\_Search.asp](https://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp)

## 録音放送

いなべFM（86.1MHz）で議会の録音放送を聴くことができます。詳しくは、いなべFMのタイムスケジュールをご確認ください。

## 議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。（状況をみて変更になる場合もあります）

受付場所 いなべ市役所議会棟2階

## いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜 31 番地

TEL 0594-86-7848

FAX 0594-86-7872

URL <https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

